小平中学校　学習に関する瓦版
NO18
平成26年　9月12日（金）発行
文責：川野邉勝也

学びのススメ

うれしい反応

前号で「勉強の中身の問題」に触れました。すると早速，実践者が現れました。

新聞や本を読んだ感想を書いてくる生徒。新聞やテレビのニュースから，気になる言葉を見つけ，その意味を調べる生徒。（デング熱って何？…など）そして，分からない問題を先生や友達に質問して解決しようとする生徒…少しずつではありますが，「ファーストペンギン」が増えてきています。

「勉強に王道なし」と言われるほど，これをやったら絶対に伸びるという方法はなかなか見つからないのが現状です。しかし，いろいろ実践してみて，自分に合った勉強法を探ることはできると思います。暗記・操作のように，各教科の基礎的・基本的学習内容を確実に身につける学習も大切ですし，自分で調べたり，考えたりしたことを文章にまとめるような発展的な学習をしていくことも，今の世の中では大事になってきます。

そうした中，この「学びのススメ」を参考にし，今まで取り組んでこなかったことにチャレンジしてみようとする「ファーストペンギン」が現れたということは大変喜ばしいことです。（頑張って作っている甲斐があります）

自分の勉強の中身を改善すべく一歩を踏み出せた人は，是非，継続してみてください。そうしないとその方法で力がつくのかつかないのかがわからないからです。

今後，「ファーストペンギン」が増え続けていくことを期待しています。

家庭での学習を充実させるための提言

夏がいつの間にか終わりを告げ，あっという間に秋の気配が感じられるようになってきました。下校時刻も１８：００となり，家庭で過ごす時間が少し増えています。この時期，是非，家庭での学習時間をしっかりと確保し，学習に本腰を入れてみてはどうでしょうか。その際，以下の二点について意識してみましょう。

□　**テレビ，ゲーム，携帯電話など，メディアと接する時間を制限する。**

→　これらのメディアに家庭生活の大半をとられていませんか？我慢するところは我慢することが大切です。メリハリのある生活を心がけましょう。

□　**自分で計画を立てて，勉強をする。**

→　テスト前に立てるような大がかりなものでなくても，次の日の学習内容を前日のうちに決めておくぐらいであれば，そんなに肩肘張らずにできるのではないでしょうか。一日の学習の終わりに，次の日の学習予定を決めておくことで，次の日の学習がスムーズにスタートできます。机に座り，「今日は何やろうかな～」と考えていると，それだけで時間が過ぎてしまい，非効率的ですし，せっかくのやる気もなえてしまうのです。